

モニタリングレポート

令和4年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名・称所在地		①中央児童センター 可児市下恵土1丁目100番地
		②帷子児童センター 可児市東帷子1024番地6
		③桜ヶ丘児童センター 可児市臈ヶ丘6丁目1番地1
		④兼山児童館 可児市兼山674番地1
指定管理者	名称	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
	代表者	代表取締役 山田 智治
	住所	東京都調布市調布ヶ丘3-6-3
モニタリングの実施方針・方法等		本施設の管理運營業務の確認に当たっては、管理運営状況を「事業報告書」、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握した。
担当部課		こども健康部 子育て支援課
(問合わせ先)	電話番号	0574-62-1111 内線5541、5543
	E-mail	kosodate@city.kani.lg.jp

モニタリングの総合コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・利用制限の緩和や、全国的な感染症流行の落ち着き、令和5年3月の規制緩和を受け、4館とも来館者は増加傾向にあった。4館合計の利用者数は対前年比で4割以上増加している。 ・自主事業ひよこっこや、こどもボランティアなどの活動が徐々に再開され、事業の充実を図ることができている。 ・週3回の子育て相談日はコロナ禍においても継続し、利用者の子育ての悩みに寄り添うことができている。 ・燃料費の高騰の影響を受けながらも節電対策やリサイクル品の活用等、経費の節減に努めていた。
---------------	---

今後の事業改善に向けた考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において感染症対策として活動を休止していた食育活動、体力増進活動(かずせんせいデー)について、利用者のニーズ・関心の高い分野でもあるため、再開が望まれる。 ・アンケート結果から、体を動かす活動や、親子・利用者間の交流を促す活動に対する要望が見受けられるため、これらを反映した自主事業の計画策定を検討されたい。 ・利用者のニーズの掘り起こしや事業の改善につながるよう、来年度以降はアンケートの設問についても精査していただきたい。
----------------	--